〝生きる力を未来につなぐふるさとをつくります〟 竹鶏ファームは、「地域に活かされている」ことに感謝し、日本で1番「ありがとう」と言われる養鶏場を目指しています。

# 竹鶏かわら版

No,75
発行日 2011年10月

発行所 有限会社竹鶏ファーム
〒989-0731 宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2
TEL:0224-25-2814／taketori-monogatari.com

## ◆次男竜生の私的なお話し。

実は、私の(竜生)私的なご報告をしたいと思います。大学時代からお付き合いしていた同い年の彼女と今月から同居することになりました。早いもので農大畜産学科で出会い4年半ほど経ちました。大学を卒業してからは、遠距離での交際が続きました。彼女は栃木の肉牛農家に就職し、私は東京、栃木、宮城と転々としていました。あっ、ちなみに彼女の名前は「佑実子(ゆみこ)」と言いますが、竹鶏ファームにはもう一人由美子さんがいますのでみび方を考えないといけません。彼女の佑実子は、農家のお家でも何でもありません。神奈川県川崎市に住んでいた普通の女の子です。詳しい紹介は次号であらためてしたいと思います。今後については、竹鶏ファームのお仕事を一緒に手伝ってもらうことなります。都会の真ん中から、遠くはるばる田舎の白石へ来るということで、戸惑いや不安もあると思いますが、2人で力を合わせて頑張りたいと思います。これまで育てていただいたお互いの両親への感謝の気持ちを忘れず一歩一歩進でいきます。竹鶏ファームの新たな一歩を皆さんにも温かくお守りいただければ幸いです。今後については、2人で話し合い進めていきたいと思います。またきちんとしたカタチでご報告できればと思います。26歳、志村竜生。けじめの秋となりました！

## ◆小十郎の郷 (地域のNPOで運営する直売所)

スタッフの女の子達が始めた〝こじゅうろう農園〟勉強のためにと生産者のみなさんに教わりながら育っていますが、これがお客さんや生産者の方とのちょっとした会話の種となっています。
第1弾のこじゅうろう農園、結構順調に育っています。

## ◆今月の行事

今月は大きな行事はありません。。
定期的に関わっている
- 毎月第2月曜「宮城のこせがれネットワーク交流会」
- 竹鶏ファーム ひよこ組「六本木アークヒルズマルシェ」

などなど、随時ブログに情報アップしていきますのでよろしくお願いします。そちらをご覧下さい。

## 長男竜海の

今日から、シマネーゼっ！(島根県江津市移住日記)

かれこれ早いもので、Rが島根に旅立ち半年が経とうとしています。竹鶏ラボという鶏舎での建築や炭釜での炭作り、地域のNPOでの活動など、精力的に取り組んでいるようです。日々の様子は、ツイッターやブログ、フェイスブックなどでマメに配信しているようなのでぜひそちらをチェックして下さい。

## 久美子のヒトリゴト♪

秋、私は、日付けの秋です。子供たちの小さい頃の絵、写真などを日付けてます。でも思い出に花が咲き、さっぱり進みません。楽しいひとときかも。…♡

## MEMO